



水道料金制度について (基本料金、基本水量等)

久留米市企業局水道ガス部

2006/11/16

水道料金制度について(基本料金、基本水量等)

- 1. 前回要望資料について
- 2. 一部料金制、二部料金制について
- 3. 基本料金について
- 4. 基本水量について

城島地区水道料金

第4回資料

税込み

用途		基本料金 (1月につき)		従量料金 (1月につき)
		基本水量	料金	1m ³ につき
一般用	口径13mm及び20mm	10m ³ まで	1,380円	175円
	上記以外	8m ³ まで	1,380円	175円
学校用		50m ³ まで	8,600円	175円
公民分館用		2m ³ まで	340円	175円

三潪地区水道料金

第4回資料

税込み

用途		基本料金 (1月につき)		従量料金 (1月につき)
		基本水量	料金	1 m ³ につき
一般用	口径13mm及び20mm	10m ³ まで	1,440円	180円
	上記以外	8m ³ まで	1,440円	180円
官公署・病院用		15m ³ まで	2,700円	180円
学校・工業用		100m ³ まで	18,000円	180円
公民分館用		2m ³ まで	360円	180円

旧久留米地区水道料金

口径	基本水量	基本料金	口径	水量区画(使用量)	従量料金
13mm	10 ^m まで	750	13mm ~ 25mm	10 ^m を超え 20 ^m まで	150
20mm	10 ^m まで	1,200		20 ^m を超え 50 ^m まで	225
25mm	10 ^m まで	2,480		50 ^m を超え100 ^m まで	275
40mm	無	6,000		100 ^m を超える分	325
50mm	無	13,600	40mm~ 250mm	1 ^m から20 ^m まで	150
75mm	無	32,000		20 ^m を超え 50 ^m まで	225
100mm	無	62,500		50 ^m を超え100 ^m まで	275
150mm	無	124,000		100 ^m を超える分	325
200mm	無	270,000			
250mm	無	313,000			

試算用最安水道料金表

税抜き

口径	基本水量	基本料金	口径	水量区画(使用量)	従量料金
13mm	10m ³ まで	750	13mm 20mm	10 m ³ を超え 20 m ³ まで	150
20mm	10m ³ まで	1,200		20 m ³ を超える分	166
25mm 以上	8m ³ まで	1,314	25mm~ 250mm	8 m ³ を超え 20 m ³ まで	150
				20 m ³ を超える分	166

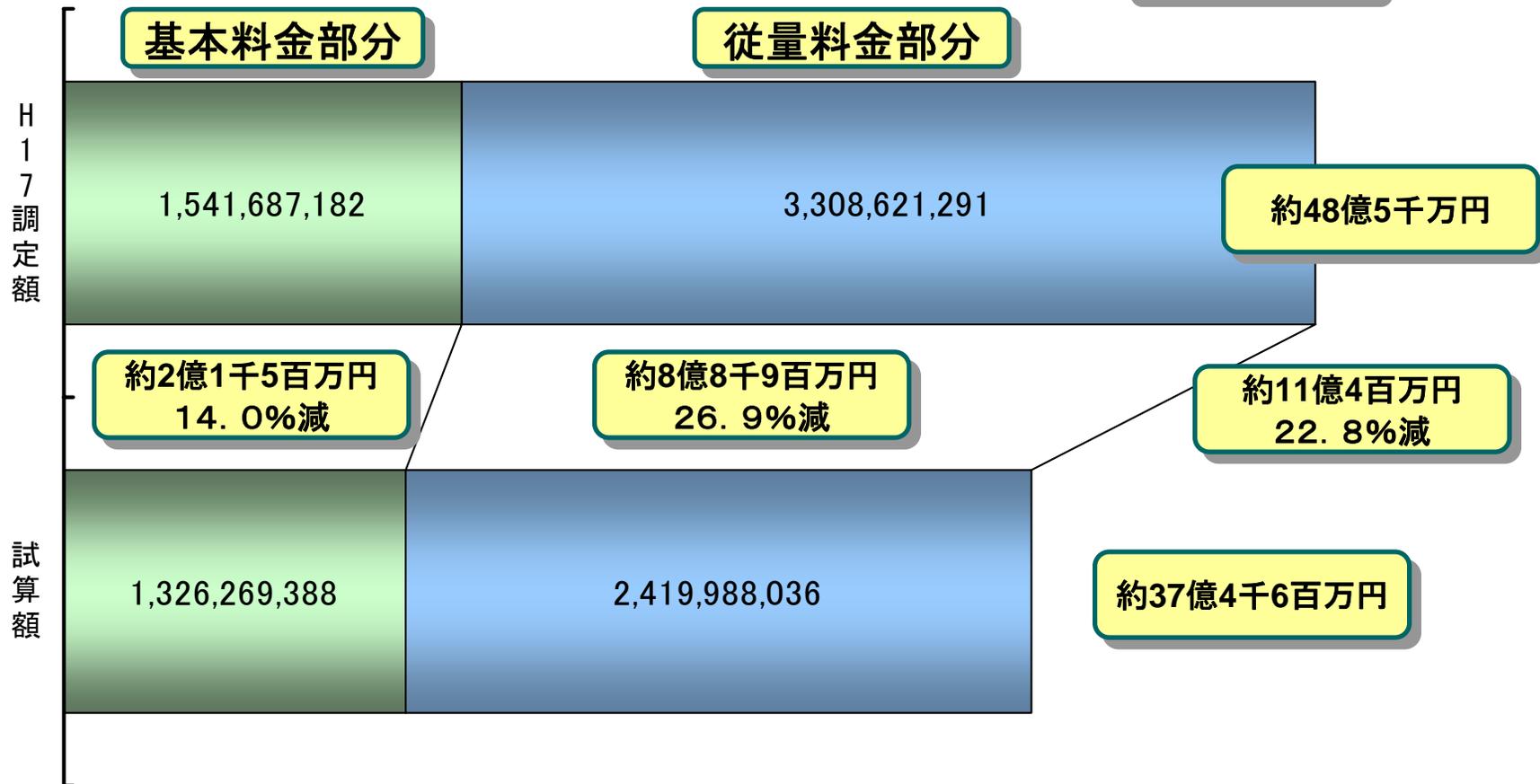
口径13ミリ、20ミリの基本料金は旧久留米の料金を採用
口径25ミリ以上は城島地区の一般用基本料金を採用
(1380円税抜き1314円)

従量料金は20m³までは旧久留米の単価150円
20m³を超える分は城島地区の単価175円(税抜き166円)を採用

試算料金

久留米市(城島、三潴含む)

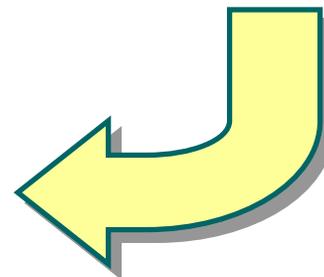
平成17年度



H17調定額から分水等は除いて比較

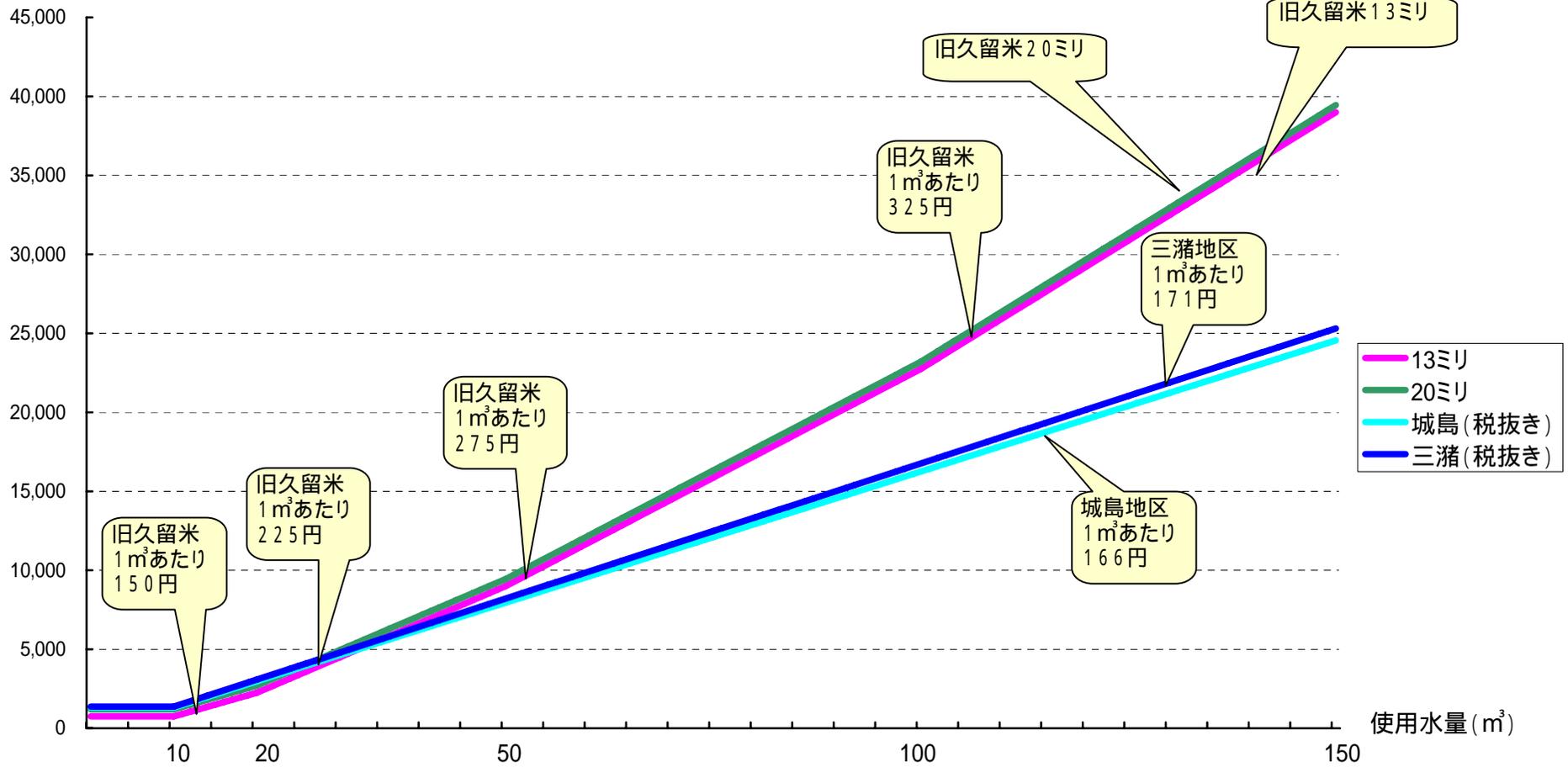
口径	基本水量	基本料金	試算料金	差額
13mm	10m ³ まで	城島1,314	750	564
		三渚1,371	750	807
20mm	10m ³ まで	城島1,314	1,200	114
		三渚1,371	1,200	171
25mm	10m ³ まで	2,480	1,314	1,166
40mm	無	6,000	1,314	4,686
50mm	無	13,600	1,314	12,286
75mm	無	32,000	1,314	30,686
100mm	無	62,500	1,314	61,186
150mm	無	124,000	1,314	122,686
200mm	無	270,000	1,314	268,686
250mm	無	313,000	1,314	311,686

基本料金部分減
の理由



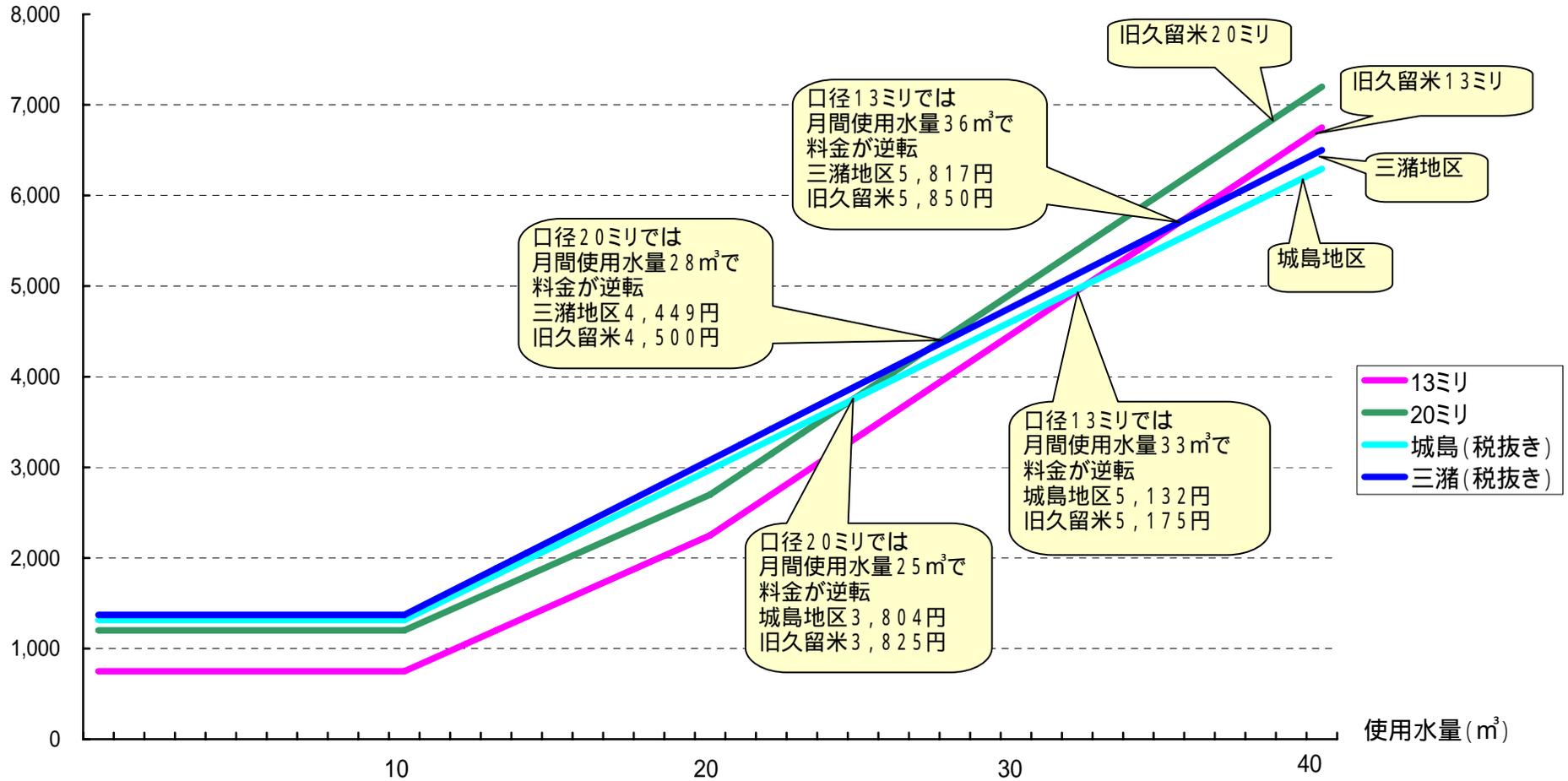
旧久留米13ミリ、20ミリ、城島地区、三漕地区料金比較グラフ1

税抜き料金(円)



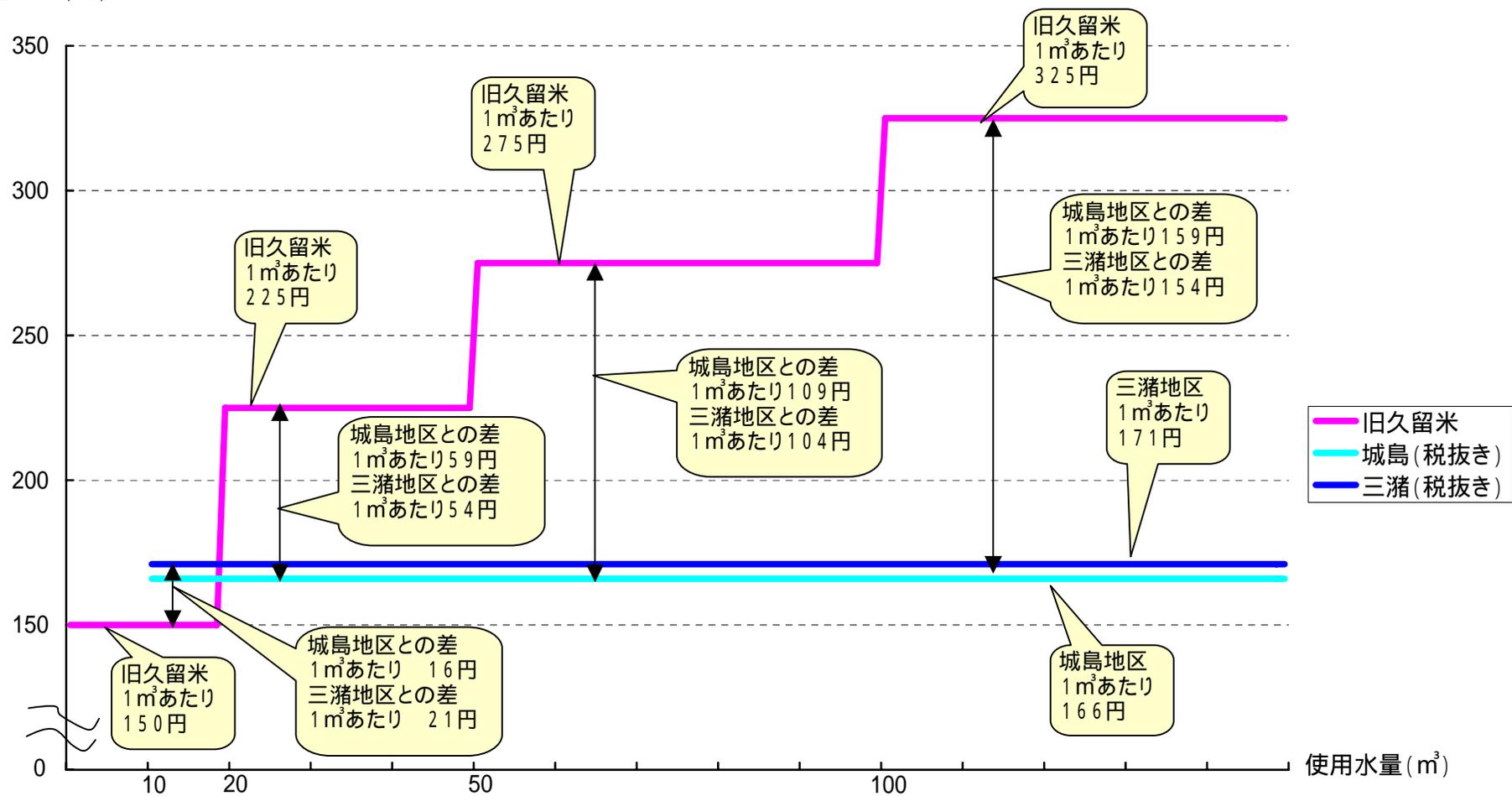
旧久留米13ミリ、20ミリ、城島地区、三漕地区料金比較グラフ2

税抜き料金(円)



使用水量ごと従量料金税抜き料金単価

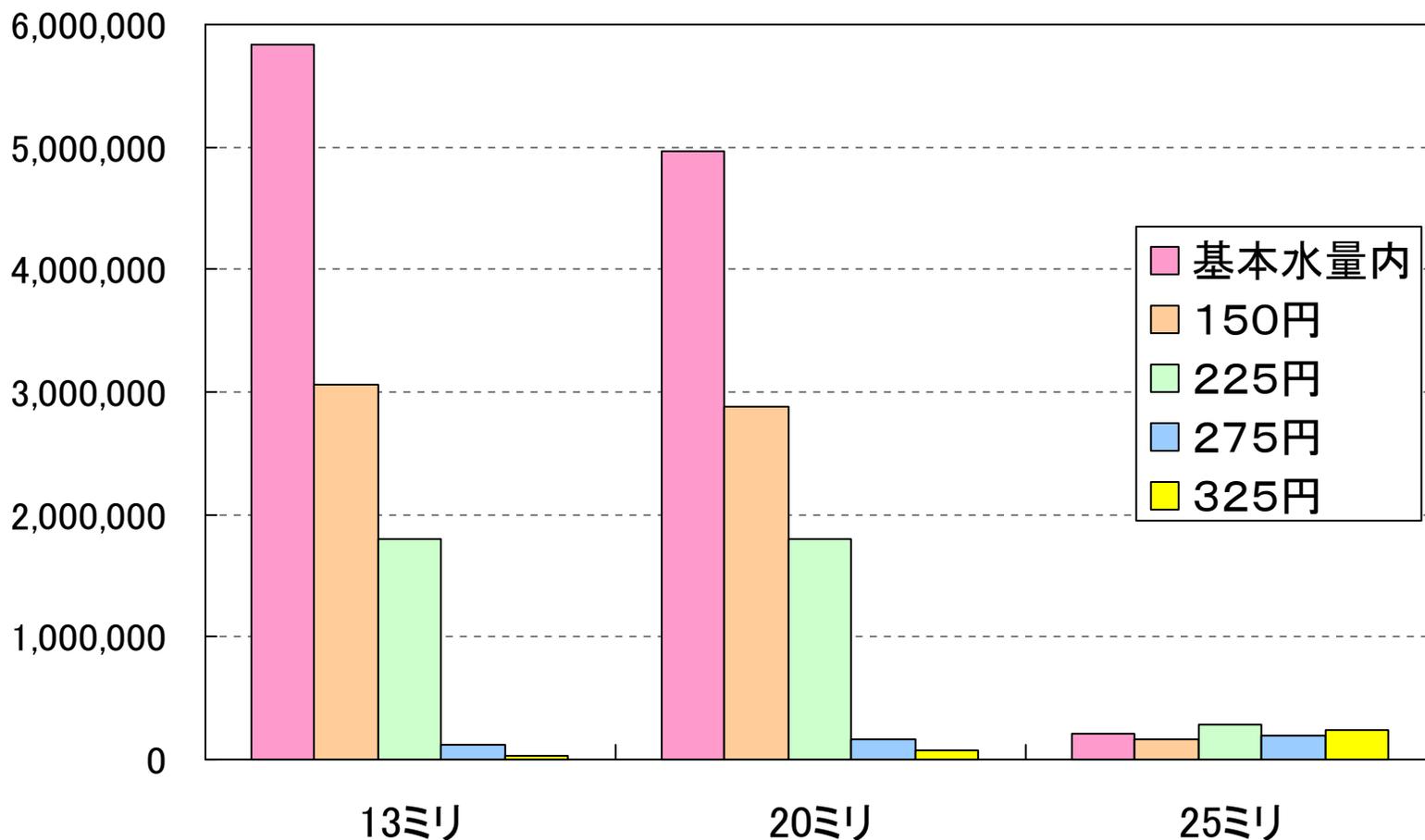
料金単価(円)



水量区画ごと水量(13~25ミリ)

単位: m³

平成17年度



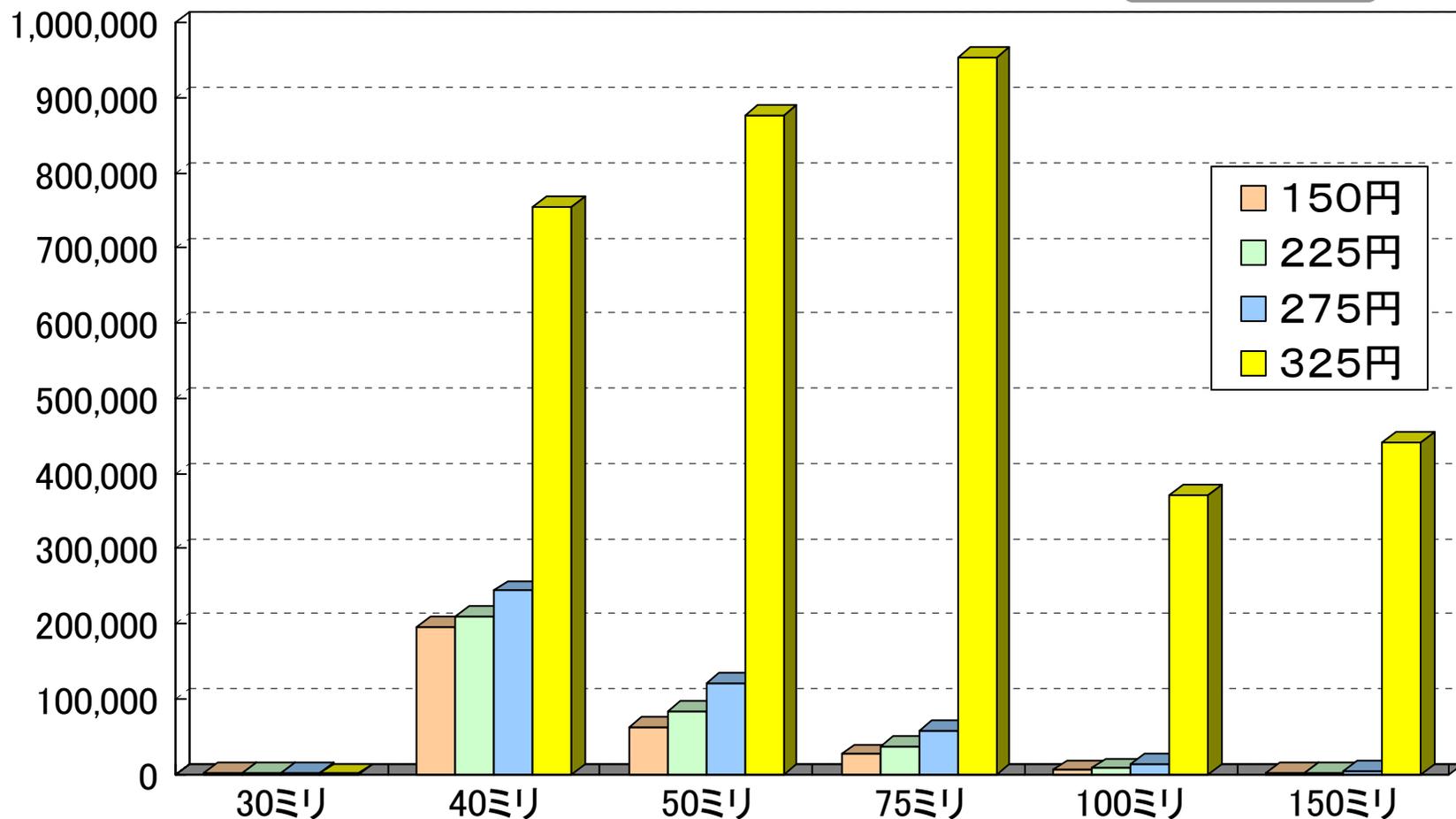
新久留米市(城島、三瀨含み集計)

単位：m³

料金単価	1月の使用量	13ミリ	20ミリ	25ミリ
基本水量内	10 m ³ まで	5,830,421	4,972,468	210,478
150円	10 m ³ を超え 20 m ³ まで	3,059,112	2,876,514	162,263
225円	20 m ³ を超え 50 m ³ まで	1,800,447	1,803,136	291,042
275円	50 m ³ を超え 100 m ³ まで	120,415	159,078	189,080
325円	100 m ³ を超える分	25,174	77,829	235,167

水量区画ごと水量(30~150ミリ)

平成17年度



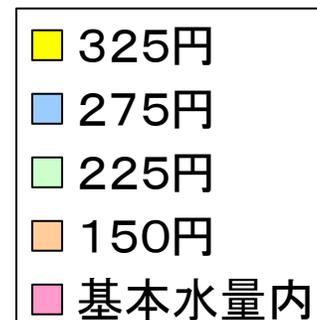
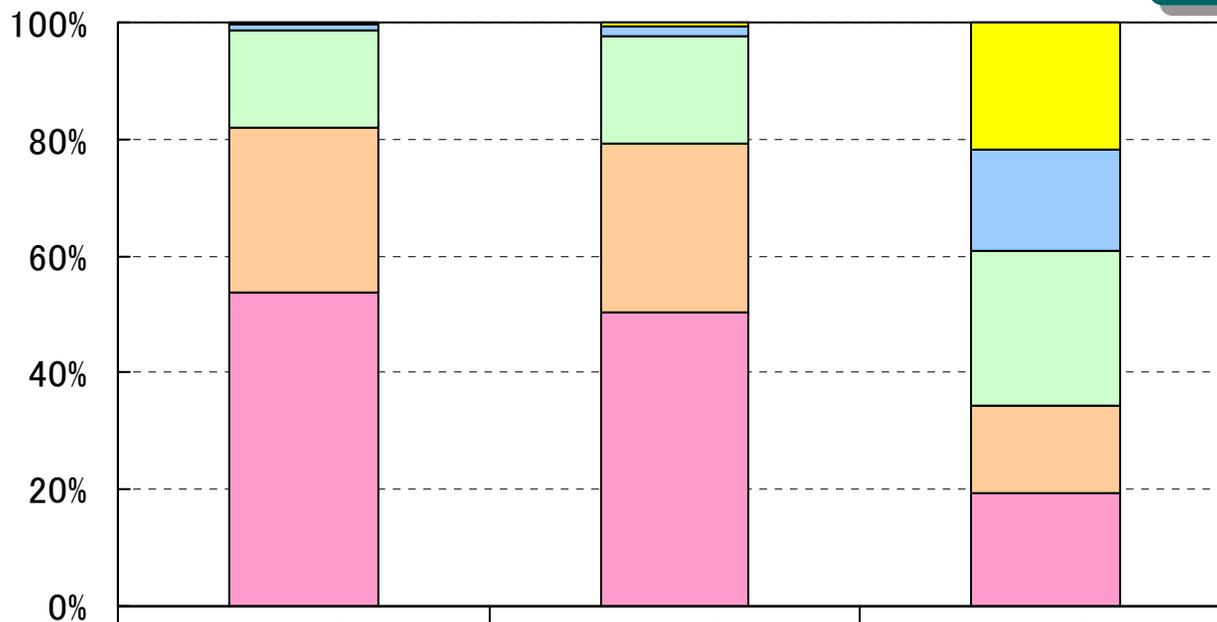
新久留米市(城島、三瀨含み集計)

単位：m³

料金 単価	1月の 使用量	30ミリ	40ミリ	50ミリ	75ミリ	100ミリ	150ミリ
150円	20 m ³ まで	1,246	195,392	62,417	25,913	5,142	1,520
225円	20 m ³ を超え 50 m ³ まで	1,057	210,699	83,323	37,243	7,680	2,280
275円	50 m ³ を超え 100 m ³ まで	1,096	243,842	121,098	57,669	12,693	3,800
325円	100 m ³ を 超える分	191	755,272	877,415	953,915	371,319	440,961

水量区画ごとと水量割合(13~25ミリ)

平成17年度

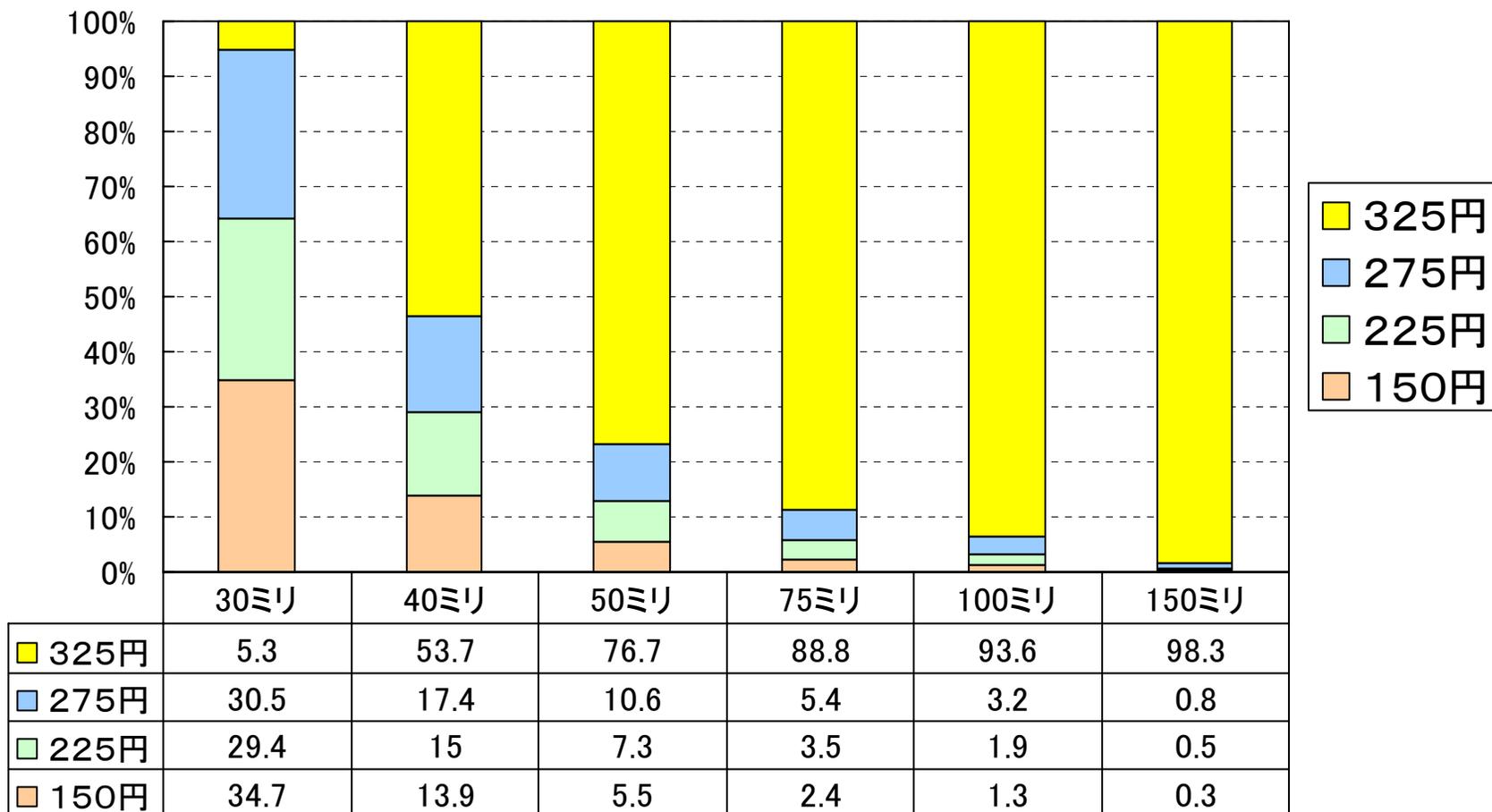


	13ミリ	20ミリ	25ミリ
■ 325円	0.2	0.8	21.6
■ 275円	1.1	1.6	17.4
■ 225円	16.6	18.2	26.7
■ 150円	28.2	29.1	14.9
■ 基本水量内	53.8	50.3	19.3

新久留米市(城島、三瀨含み集計)

水量区画ごとと水量割合 (30～150ミリ)

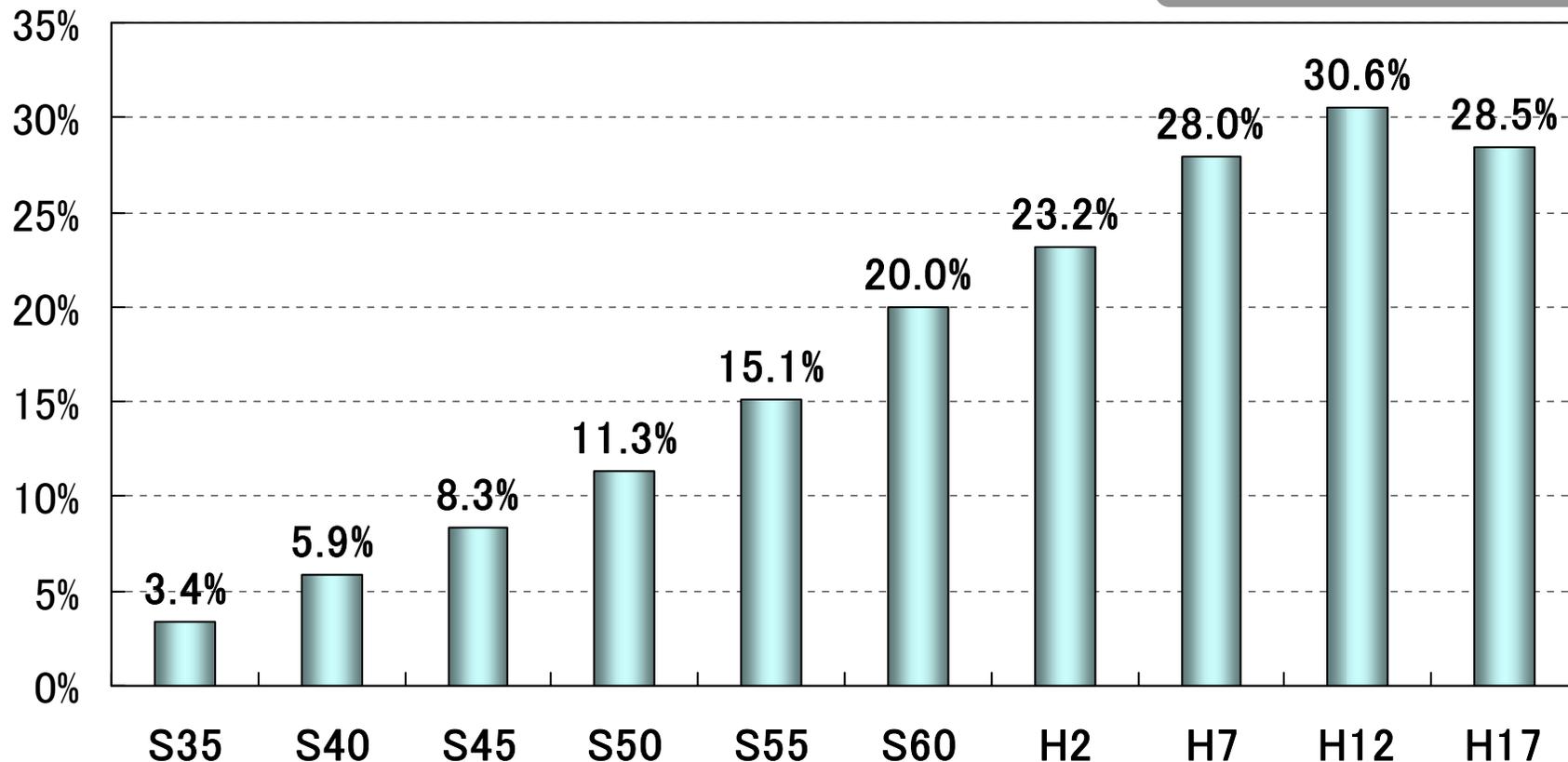
平成17年度



新久留米市(城島、三瀨含み集計)

単身世帯割合の推移

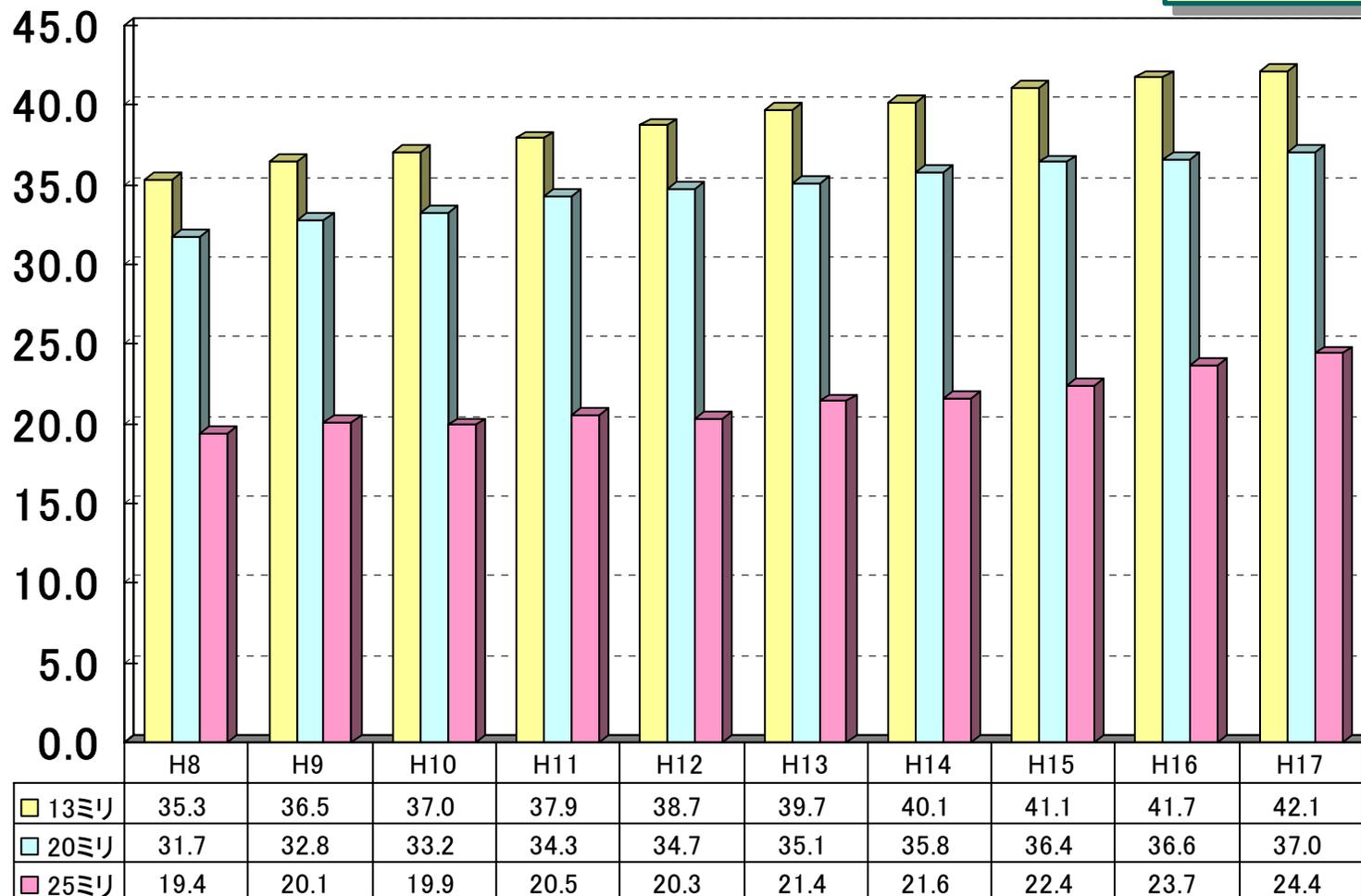
資料：各年国勢調査



H12までは旧久留米市、H17は新久留米市

基本水量内調定件数割合の推移

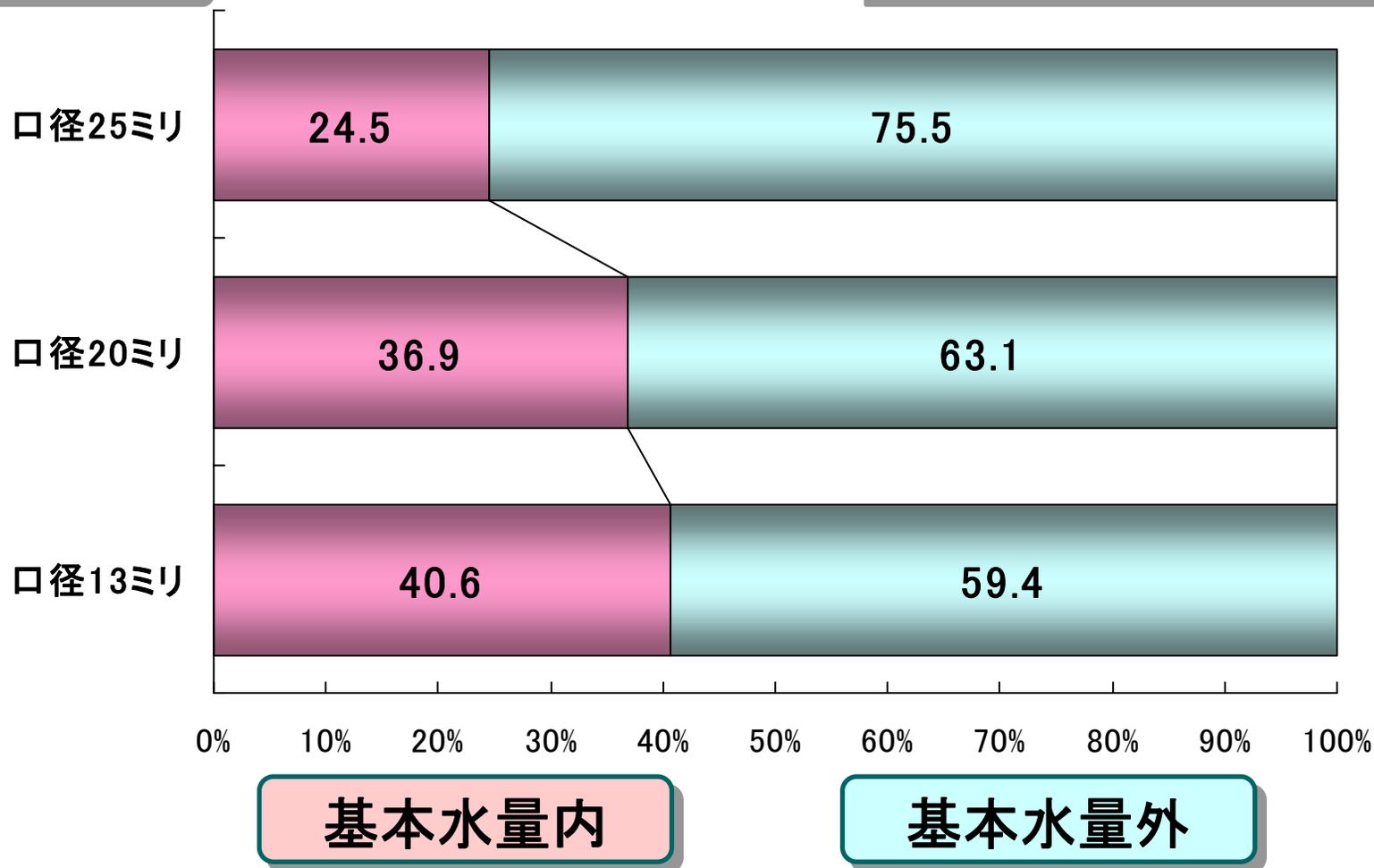
旧久留米市



基本水量内調定件数割合

平成17年度

久留米市(城島、三潴含む)

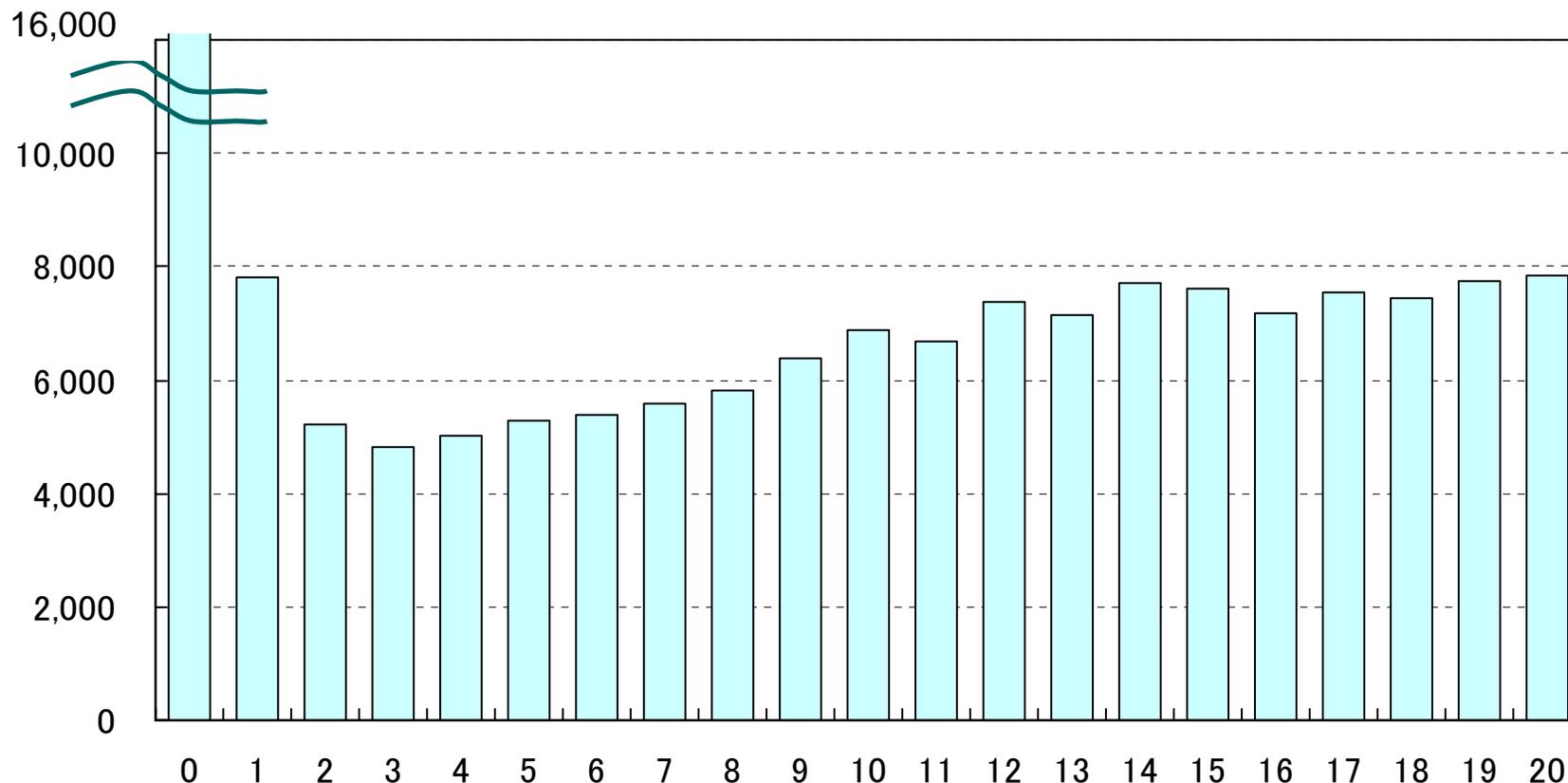


基本水量内調定件数(13ミリ)

平成17年度

調定件数

久留米市(城島、三潴含む)



調定が2ヶ月に1度のため2ヶ月で20m³までが基本水量

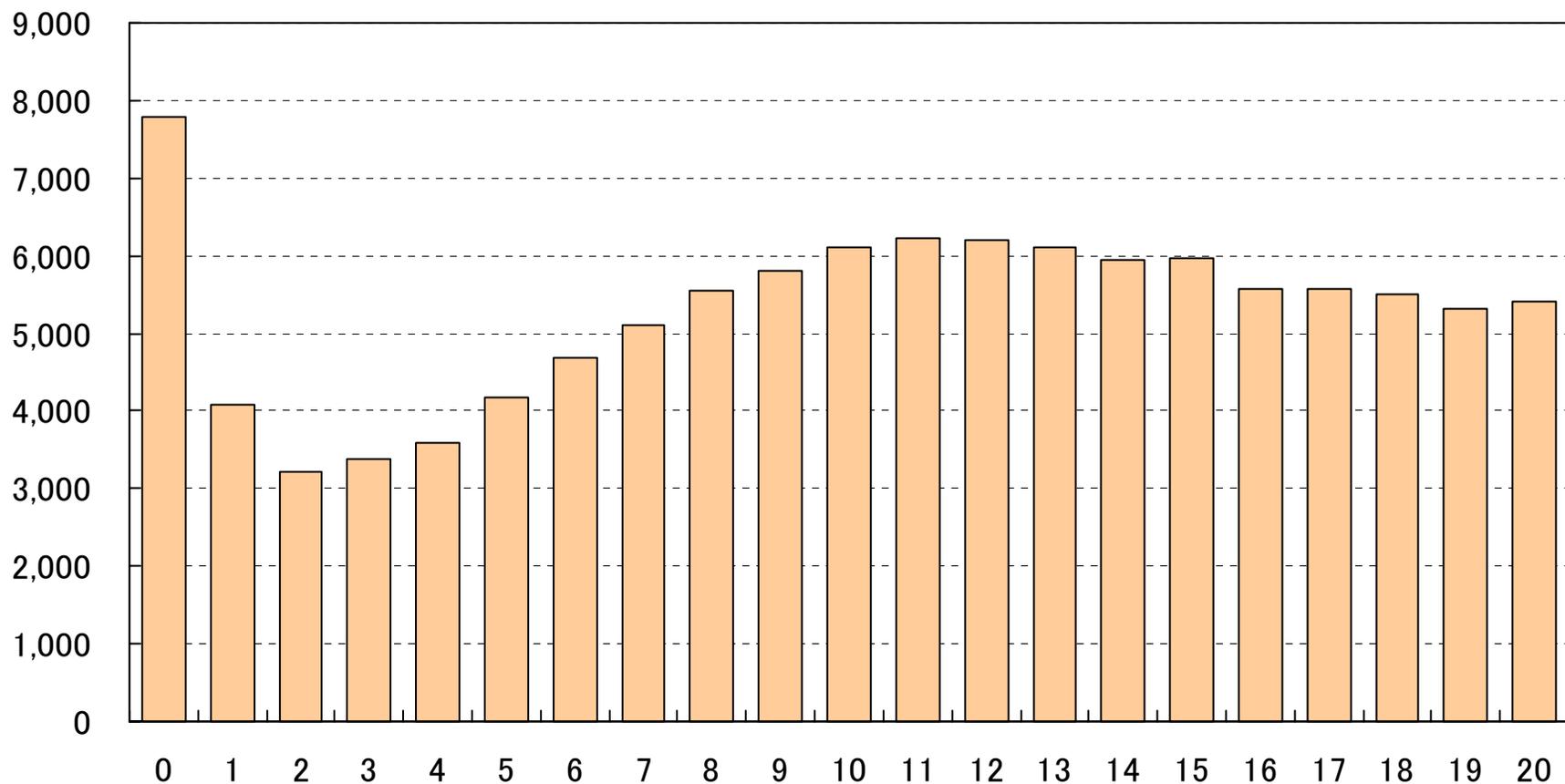
使用水量(m³)

基本水量内調定件数(20ミリ)

平成17年度

調定件数

久留米市(城島、三潴含む)



調定が2ヶ月に1度のため2ヶ月で20m³までが基本水量

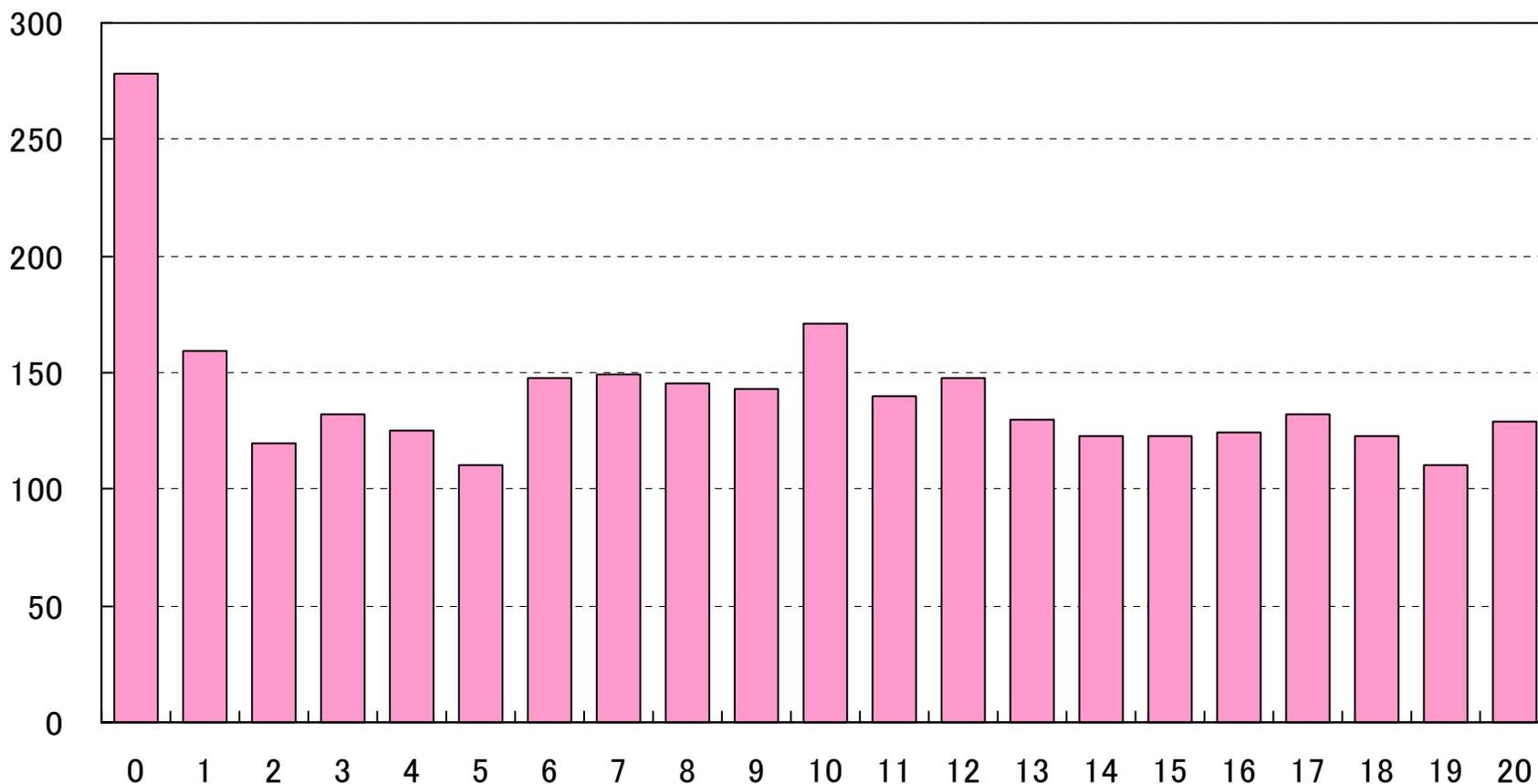
使用水量(m³)

基本水量内調定件数(25ミリ)

平成17年度

調定件数

久留米市(城島、三潴含む)

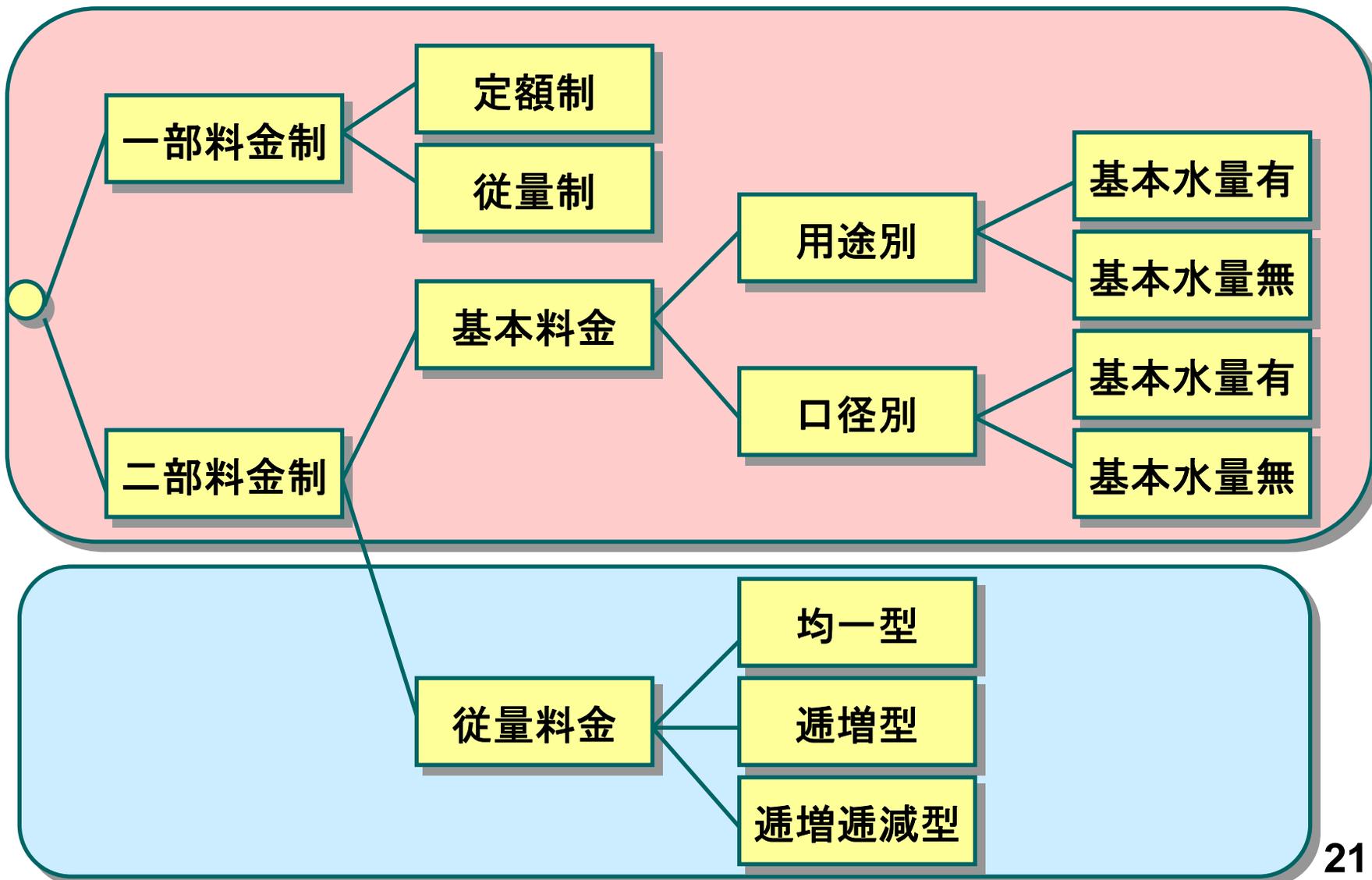


調定が2ヶ月に1度のため2ヶ月で20m³までが基本水量

使用水量(m³)

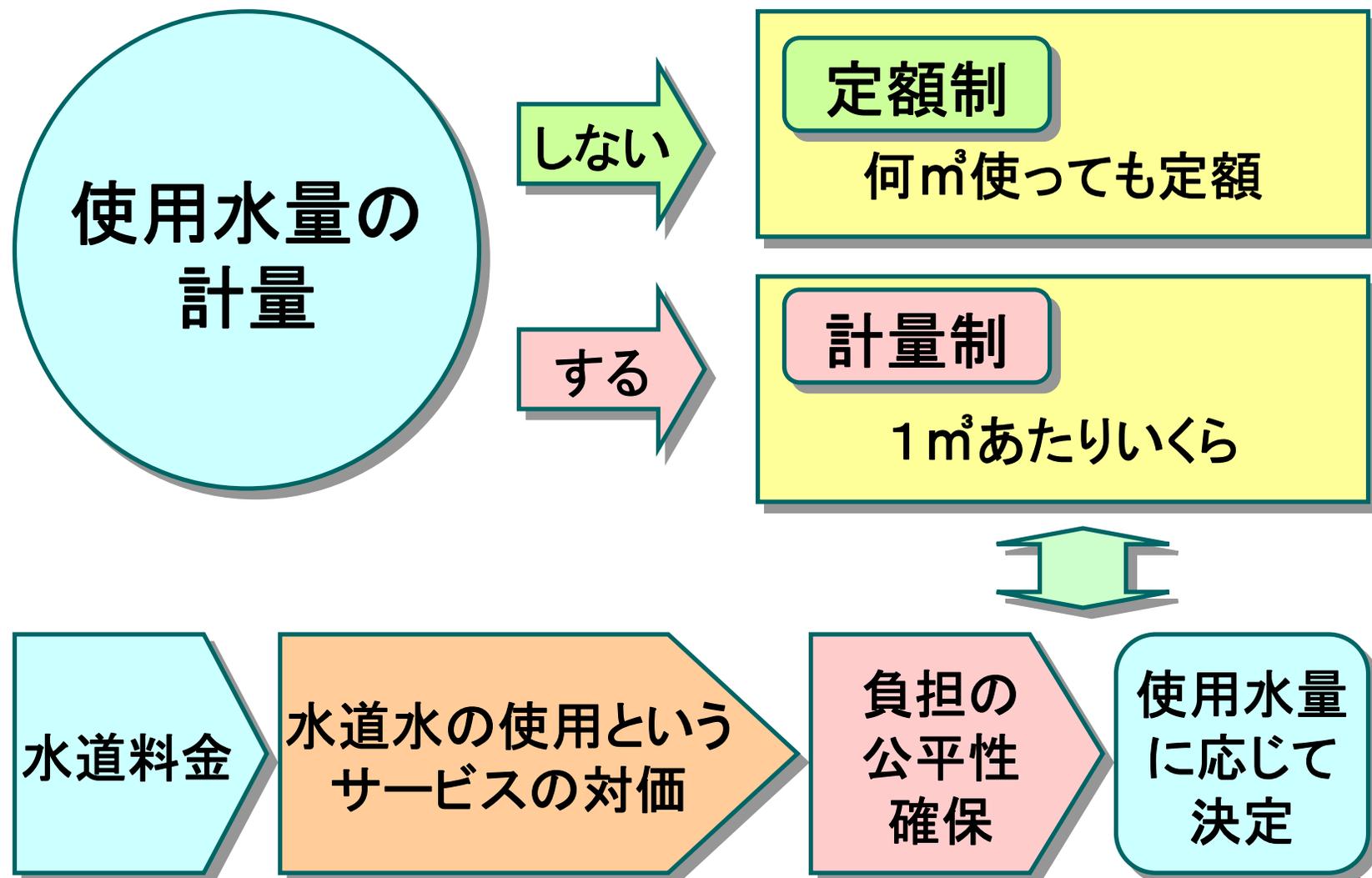
審議項目

第4回資料



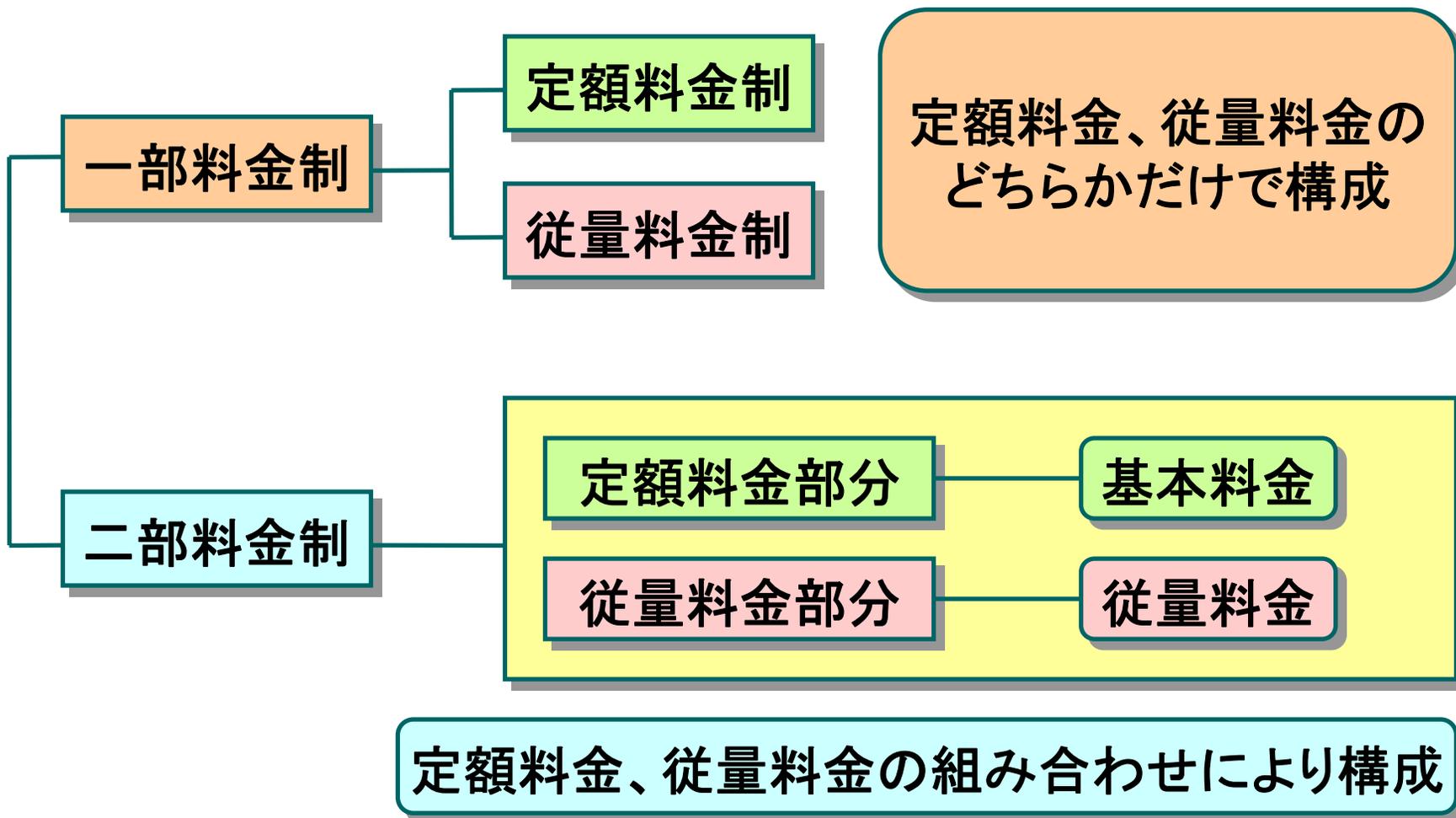
定額制と計量制

第3回資料



一部料金制と二部料金制

第3回資料



基本料金

第3回資料

基本料金(定額料金部分)

使用した水量に関係なく必要となる料金(経費)

基本水量あり

基本水量なし

用途別料金

口径別料金

用途別料金体系

第3回資料

水の使い道で料金に差をつける

利用者の
負担能力を基準

家庭用(一般)

家庭用(集合)

営業用

工場用

官公署・学校用

公衆浴場用

船舶用

その他

最近の傾向
用途区分を
細分化しない

家事用

家事用以外

公衆浴場用

用途を2~3区分

口径別料金体系

第3回資料

水道管、水道メーターの口径の大きさを料金に差をつける

水道施設の規模

最も多く水が
使われる時の水の量

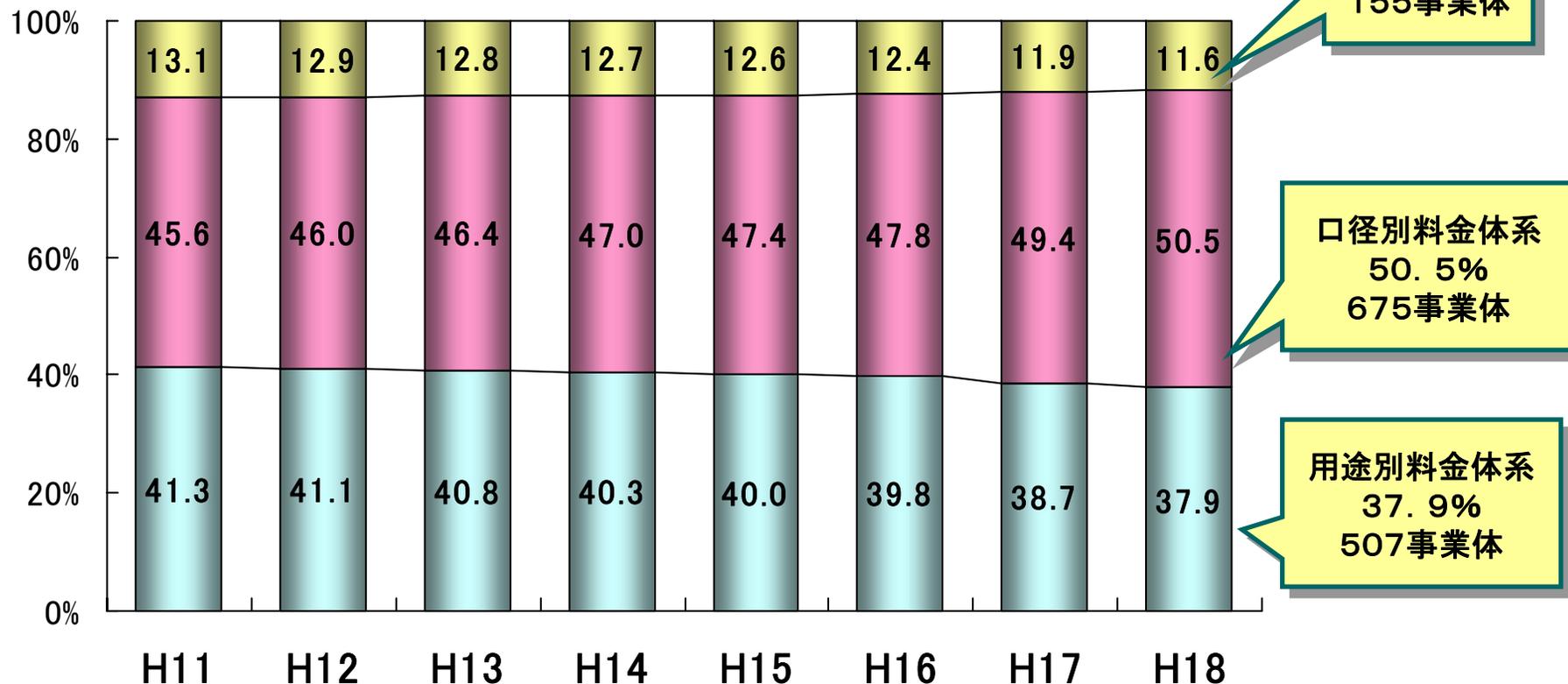
大きな口径を
つけている
利用者

一度に多くの
水を使える

水道施設の費用を
多く負担すべき

料金体系の状況

第3回資料



日本水道協会「水道料金表」より

平成18年4月1日現在
末端給水事業体
1,337事業体

中核市料金体系の状況

第3回資料

41市すべてが二部料金制(基本料金と従量料金を徴収)

用途別料金体系

6市

旭川市、金沢市、岐阜市、
東大阪市、倉敷市、福山市

口径別料金体系

35市

うち8市

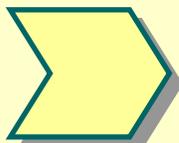
13mm、20mmの基本料金が同額
横須賀市、浜松市、堺市、高槻市、
姫路市、高知市、長崎市、大津市

基本水量制

第3回資料

政策的配慮から導入

一定水量の範囲内
の使用



従量料金を賦課せず
定額の基本料金のみ負担

水道の普及促進

公衆衛生の向上

料金を低廉に抑える

基本水量部分(一定水量)
従量料金は賦課せず

基本料金

従量料金

中核市基本水量制の状況

第3回資料

基本水量制あり 22市
5m³/月 1市
7m³/月 1市
8m³/月 5市
10m³/月 15市

基本水量制なし 19市

基本水量制を廃止した市 11市
基本水量を減量した市 3市

水道の高普及化による基本水量制の役割終了
基本水量内使用者の増加
料金体系の簡素化
負担の公平性の確保